

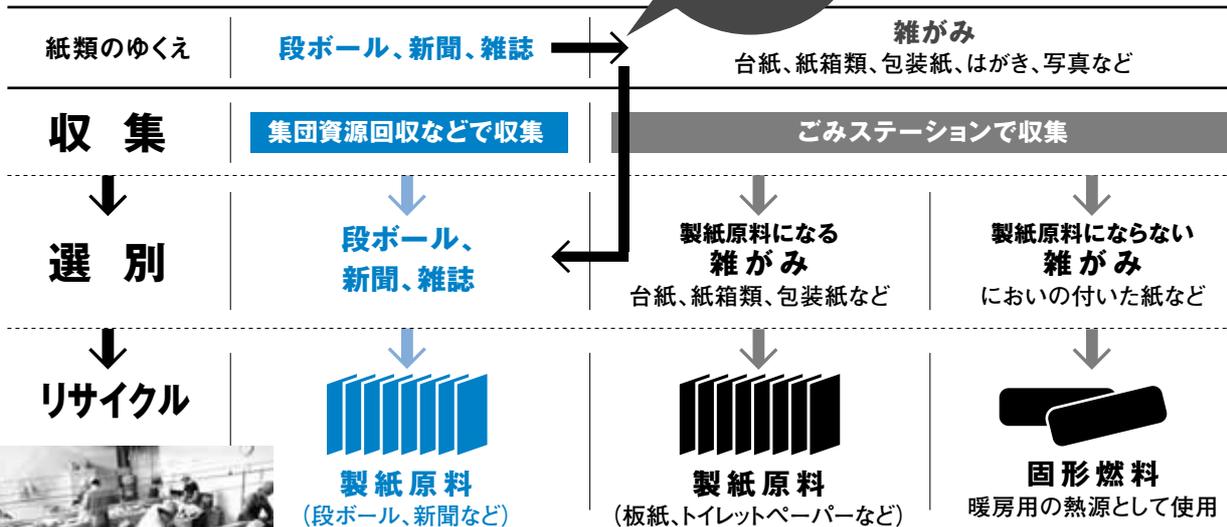
次なる課題!

段ボール、新聞、雑誌を「雑がみ」へ出さないようにしましょう



段ボール、新聞、雑誌は、品質の高い「資源」です。しかし、これらの紙類が「雑がみ」の中に大量に混ざっていることによって、選別工場の作業が滞り、作業時間が深夜にまで及ぶなど、コスト増を招いています。

段ボール、新聞、雑誌が「雑がみ」として出されると、その分選別作業が増大!



段ボール、新聞、雑誌が「雑がみ」に混ざると選別がスムーズに進まず、作業コストが増える

段ボール、新聞、雑誌は集団資源回収や回収拠点へ

集団資源回収

町内会やPTA、マンション管理組合が地域内の古紙を回収業者に売り払う取り組みです。実施団体には、業者から買取代金、市から奨励金が支払われます。該当地域にお住まいであれば、どなたでも段ボール、新聞、雑誌を出すことができます。



あらかじめ決められた日時・場所に置いておけば、回収業者が引き取ります

月1回の回収が町内に浸透しており、段ボールや新聞などをごみに出す人はほとんど見掛けません。資源回収によって得られた収入は、子ども会や老人クラブの貴重な活動資金になっていますよ。

手稲区曙第22町内会 会長 谷口 喜悦さん



回収拠点

段ボール、新聞、雑誌は、市内の古紙回収ボックスや、古紙回収協力店に持ち込むことができます。



■古紙回収ボックス
・各区役所(10カ所)

■エコボックス
・市内21カ所



■古紙回収協力店
・市内約80店舗
■古紙を回収する
コンビニエンスストア
・セイコーマート、北海道スーパー(市内全店舗)
※一般書籍は回収対象外

市は3月まで重点的に雑がみの分別の徹底を呼び掛けていくとともに、段ボール、新聞、雑誌を回収に出しやすい環境を整えていきます。

集団資源回収の詳細

ホームページをご覧になるか、ごみ減量推進課☎211-2928へお問い合わせください。

古紙回収協力店の詳細

ホームページか、ごみ分けガイドをご覧ください。

ホームページ

www.city.sapporo.jp/seiso